

まなびや

福井の教育遺産 機械式ゼンマイ大時計

池田町(旧)池田第一小学校 昭和3年度卒業生寄贈



開館にあわせて、池田町教育委員会から寄贈を受けた「機械式ゼンマイ大時計」が、修理・調整を終えて設置されました。



昭和3年度池田第一小学校卒業生の卒業記念として学校に寄贈され、昭和42年頃まで講堂に設置されていました。その後、学校が統廃合され池田町民俗資料館で保管されていたが、約一ヶ月かけて鯖江の時計技師が調整し約90年の歳月を経て、また時を刻み始めました。これから、教育博物館



の新しいシンボルの展示物として皆様をお迎えします。教育博物館には、もう一つ昭和時代の「ゼンマイ式柱時計」があります。【展示室D】「なつかしの学び舎」に、ガリ版印刷機と一緒に昭和30年代の資料として展示してあります。一週間に一度二つのゼンマイを巻いています。正時に時を打ち、正しい時刻を告げています。



【参考】時計内部

新展示品

教育博物館では、「学校の宝」として各校の思い出の品も展示しています。平成16年度で統廃合された、旧上郷小学校の最後の版画大作をお預かりしています。先日ちょうど、統合先の福井市本郷小学校の先生方が夏季研修でおいでくださいました。



第27回(H16)県版画コンクール金賞(旧・上郷小学校)



小学理科五年上(昭和30年)



風向風力計

旧・波松小学校

昭和30年当時は、「天気調べ」「生物の間のかんけい」など、身近な題材の観察・実験がありました。(中庭設置)

